

2024年6月24日発行

Contents

- 1) 学会からのお知らせ
- 2) 外部連携団体からのお知らせ
- 3) 健康心理学コラム vol. 138 「鍼灸院における心身ケアの取り組み～健康心理学のあり方～」 松浦 大創（横浜ないせい鍼灸院）

1) 学会からのお知らせ（<https://kenkoshimri.jp/>）

■日本健康心理学会第37回大会（11月23～24日@別府大学）のお知らせ（vol.5）（日本健康心理学会第37回大会準備委員会より）

1. 大会HPを随時更新しております、ご確認ください。
2. 一般演題で非会員の大学院生も発表できるようになりました。研究室やゼミの院生に是非、声かけてください。発表の雰囲気味わって頂き、入会に繋がればと思っています。
3. 発表の受付が6月末日となっています。締め切りを、カレンダーに登録して、お忘れないうエントリーをお願いします。

■アーリーキャリアヘルスサイコロジスト賞について（国際委員会より）

本賞は、海外で開催される国際学会での、健康心理学関連の優れた発表に授与されるものです。発表は、対面式、オンライン式のどちらの形式でも対象となります。詳細は、以下のURLよりご覧ください。

https://kenkoshimri.jp/doc/2024_ECHP.pdf

■ヨーロッパ健康心理学会 Practical Health Psychology blog（PHPB、実践健康心理学ブログ）の6月記事のお知らせ（国際委員会より）

“Insights from behavioural science for the COVID-19 pandemic”の日本語記事「新型コロナウイルス(COVID-19) パンデミックに対する行動科学の知見」が掲載されました。

下記URLよりご覧ください。

<https://practicalhealthpsychology.com/ja/2020/04/insights-from-behavioural-science-for-the-covid-19-pandemic/>

※アクセスの際は、URL 全てをコピーしアドレスバーへペーストのうえご覧ください。

※ブラウザによっては開けない場合があります。その際にはお手数ですが、別のブラウザにてお試しください。

■令和6年度「公認心理師 実習演習担当教員及び実習指導者養成講習会」の日程案の公開（学会事務局より）

下記URLよりご覧ください。

https://www.ncnp.go.jp/hospital/patient/post_16.html

2) 外部連携団体からのお知らせ

■ニューズレター24号が発刊のお知らせ（NPO 法人健康心理教育実践センターより）

下記URLよりご覧ください。

https://npo-kenko-shimri.jp/wp-content/uploads/2024/05/newletter_vol24.pdf

3) 健康心理学コラム Vol. 138

「鍼灸院における心身ケアの取り組み～健康心理学のあり方～」

松浦 大創（横浜ないせい鍼灸院）

東洋医学（鍼灸・漢方）には、心身一如（心と体は繋がっており、心の不調は体の症状に影響し、また、体の症状が心の不調に影響する）という考え方があります。

筆者は鍼灸師であり、心身の不調を訴える患者様に対し鍼灸治療を行なっています。例えば、自律神経失調症、花粉症、耳鳴り、更年期障害、不妊症、便秘、腰痛などの疾患に対し、鍼灸治療では、この心身一如を念頭に置き、健康心理学のあり方を考えさせられます。一例として、月経前症候群（PMS）では、鍼灸治療が精神症状を改善する報告（磯部、2016）があります。

一般に鍼灸（東洋医学）の受療率は低いといわれています（藤井・矢野、2013）。しかし、西洋医学（病院・クリニック）を受診し症状が改善しない場合は、心身一如の東洋医学が選択肢の1つになります。鍼灸により症状が改善する患者様もいらっしゃいます。

以前、産婦人科で生殖医療に従事していた際に、不妊患者のワーク・ファミリー・コンフリクト（松浦他、2013）、産後うつ（松浦・古井、2016）などの研究に取り組んでいました。これらの経験を活かし、鍼灸師として婦人科領域の疾患をはじめ、小児から高齢者への様々な疾患に対する心身ケアに努め、また、関連学会での情報共有に貢献できるように研鑽して参ります。

引用文献

藤井亮輔・矢野忠（2013）．鍼灸療法受療率に関する調査研究—鍼灸の単独療法と按摩・マッサージ・指圧を含む複合療法（三療）との比較—．明治国際医療大学誌，8，1-12．

磯部哲也（2016）．月経前症候群の精神症状に対する鍼灸治療の効果の比較試験．日本東洋医学会雑誌，67（3），264-273．

松浦大創他（2013）．就労する女性不妊治療患者が抱えるストレスがワーク・ファミリー・コンフリクトに及ぼす影響．日本受精着床学会雑誌，30（1），105-110．

松浦大創・古井憲司（2016）．体外受精が産後うつとストレスコーピングに及ぼす影響．日本生殖心理学会雑誌，2（1），5-8．

日本健康心理学会広報委員会

<http://jahp-public.blogspot.jp/>

メールマガジンの配信停止、アドレス変更は下記アドレスまで

日本健康心理学会事務局 < jahp@pac.ne.jp >

メールマガジンへのご意見・ご感想は下記アドレスまで

広報委員会 < jahp@pac.ne.jp >

過去のメールマガジンは、こちらからご覧いただけます

<https://kenkoshimri.jp/health/health1.html#mailmaglist>